



昨年死亡事故発生し、年間抑止目標達成されず (目標：発生件数50件以下、死亡事故ゼロ) ～ 令和2年中の県内のトラック事故 ～

運送業界に携わっておられるドライバーの皆さん、日々交通安全運転に努めて頂き、敬意を表します。昨年は発生件数は減少しましたが、不幸にも交通死亡事故が1件発生してしまい、年間抑止目標が達成されず、また県下の死者数は49人で前年より8人減少という結果でありました。本年は目標達成に向けて、更なる活動をお願いします。

● 昨年県内で発生した事業用トラック(滋賀ナンバー)の第1当事者事故(確定値)

発生件数	43件 (前年比 - 3件)
死者数	1人 (前年比 0人)
負傷者数	50人 (前年比 - 15人)

● 昨年県内で発生した交通事故件数(確定値)

発生件数	2,893件 (前年比 - 754件)
死者数	49人 (前年比 - 8人)
負傷者数	3,555人 (前年比 - 1,037人)

飲酒運転防止の再徹底を！

- 1 出庫及び帰庫時においては、運転者に対して対面点呼により、運転者の状態を目視等で確認するほか、アルコール検知器を用いて酒気帯びの有無を確実に確認すること。
- 2 遠隔地の点呼時においては、運転者に携帯型アルコール検知器を使用させ、測定結果を電話により報告させる等、点呼執行者が確実に運転者の酒気帯びの有無を確認すること。
- 3 運行時における飲酒の禁止を徹底し、運転者の健康診断、適性診断結果をもとに個人面談等を行い飲酒習慣や体質改善の指導を行うとともに、酒気帯び運転の危険性や法令順守等について計画的かつ継続的に教育を実施すること。